

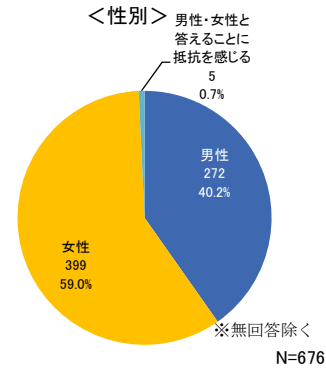


1. 調査実施概要

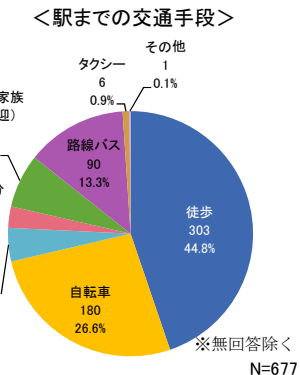
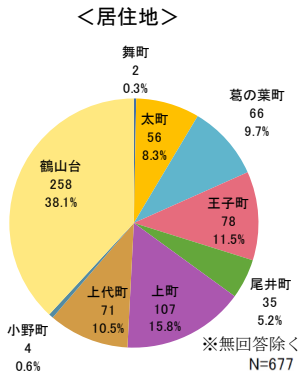
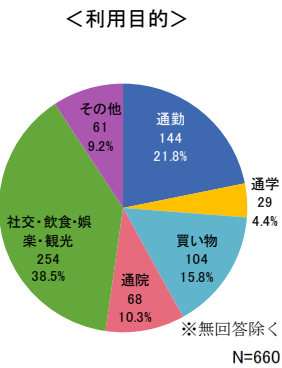
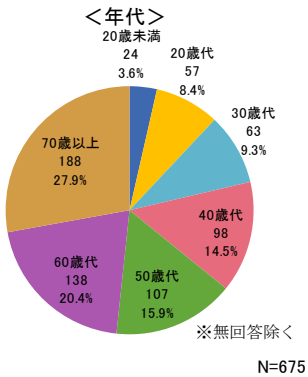
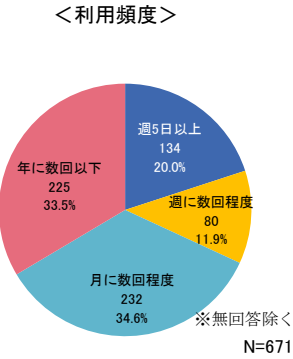
項目	内容
調査名	JR北信太駅前整備に関するアンケート調査
調査期間	平成29年10月17日(火)～11月1日(水)
対象者	15歳以上の信太校区及び鶴山台北・南校区の住民
調査票配布票数	1,399票(1,400票郵送したが、1票は住所不在で返送)
調査票回収票数	678票
回収率	48.4%

2. 回答者の属性及び北信太駅の利用状況

【回答者の属性】

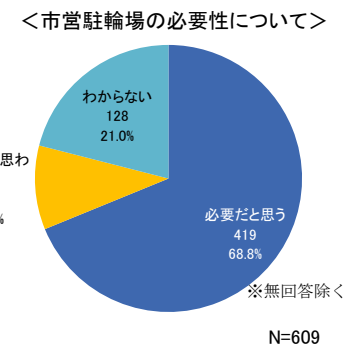
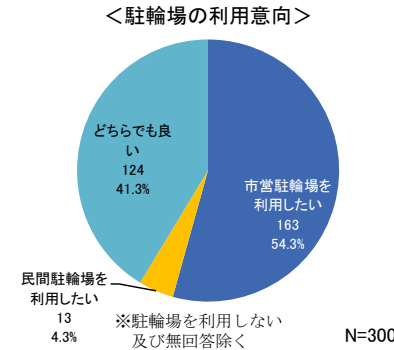
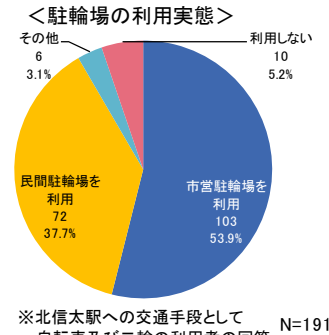


【北信太駅の利用状況】

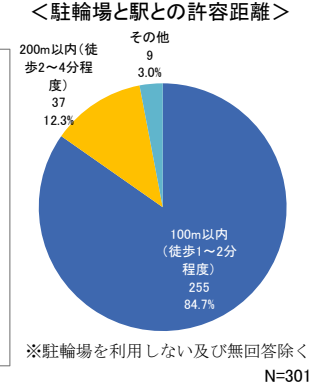
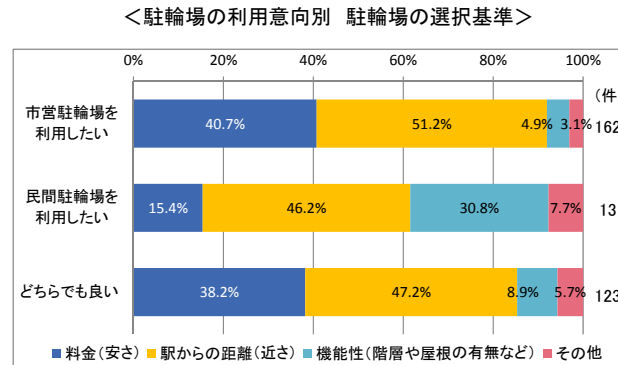
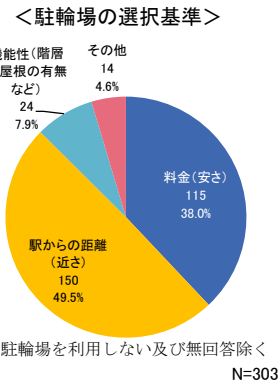


3. 駐輪場について

- 駐輪場の利用実態をみると、北信太駅へ自転車及び二輪を利用する回答者のうち、約半数が市営駐輪場を利用している。
- 回答者の約半数は市営駐輪場を利用したいと回答している。
- また、回答者の約7割は市営駐輪場が必要だと回答している。



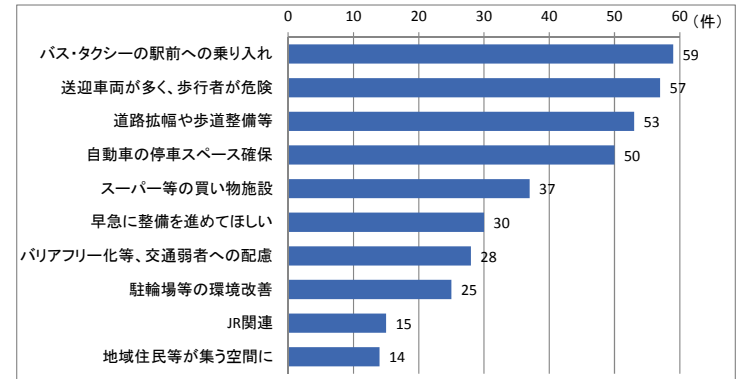
- 駐輪場の選択基準をみると、駅からの距離(近さ)が一番多く約5割で、次いで料金(安さ)が約4割となっている。
- 駐輪場利用意向別の駐輪場の選択基準をみると、料金(安さ)は、市営駐輪場を利用したいでは約4割であるが、民間駐輪場を利用したいでは約2割となっている。民間駐輪場を選択する際には、料金(安さ)ではなく駅からの距離(近さ)や機能性が要因になっていることが推測できる。
- 駐輪場と駅との許容距離をみると、100m以内が約8割を占めている。



4. 主な自由意見

- 自由意見で寄せられた主な回答をみると、「バス・タクシーの駅前への乗り入れ」及び「送迎車両が多く、歩行者が危険」等、駅前広場整備や道路整備に関する意見が多くなっている。
- また、「スーパー等の買い物施設」や「地域住民等が集う空間に」等、まちづくりに関する意見もみられる。
- なお、「JR関連」では、「新しい駅舎を整備してほしい」、「快速を停車させてほしい」、「高架化等、踏切を改善してほしい」といった意見がみられた。

＜主な自由意見＞





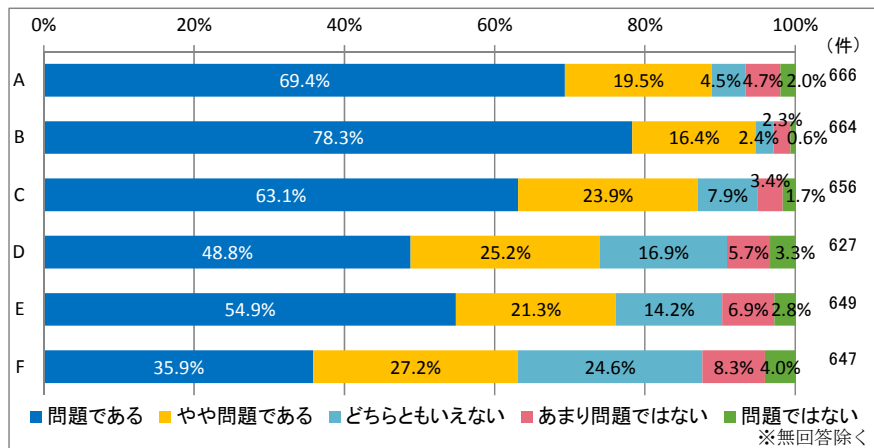
5. 北信太駅周辺の問題点

- 下表に示すA～Fの問題点のうち、「B. 道が狭く歩行者と自動車とが交錯して危険である。」において問題であるという回答が最も多く、約8割の回答者が問題であると回答した。また、上位3項目の選択でも、回答者の8割以上が「B.」を選択している。
- 次いで、「A. 駅東側の駅前広場及び府道からのアクセス道路が未整備でありバスやタクシーの利用が不便。」と「C. 駅地下自由通路がバリアフリー化されていない。(エレベーター未整備)」に対する問題意識が高いと考えられる。
- また、「F. 貝吹山古墳や葛葉稲荷神社などの駅周辺の観光資源が活用されていない。」では、他の項目と比較して割合は低い、約4割の回答者が問題であると回答している。

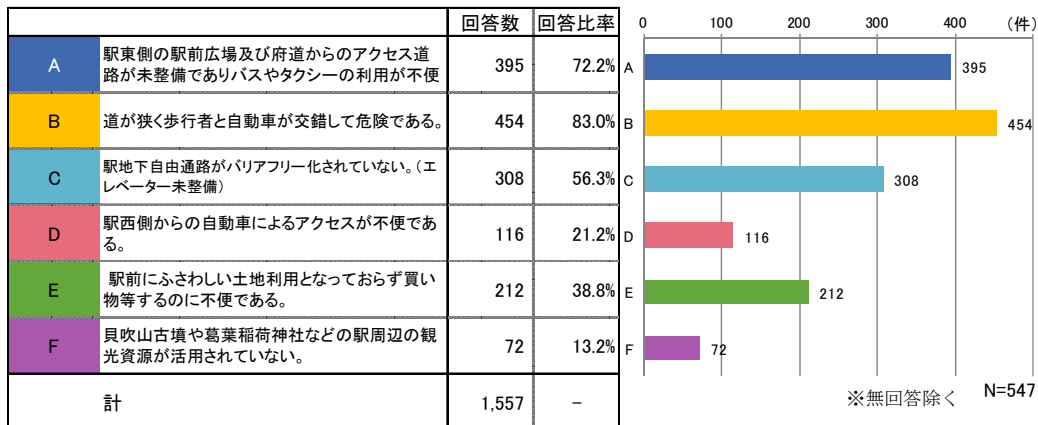
＜北信太駅周辺の問題点＞

A	駅東側の駅前広場及び府道からのアクセス道路が未整備でありバスやタクシーの利用が不便。
B	道が狭く歩行者と自動車とが交錯して危険である。
C	駅地下自由通路がバリアフリー化されていない。(エレベーター未整備)
D	駅西側からの自動車によるアクセスが不便である。
E	駅前にふさわしい土地利用となっておらず買い物等するのに不便である。
F	貝吹山古墳や葛葉稲荷神社などの駅周辺の観光資源が活用されていない。

＜北信太駅周辺の問題点の度合い＞



＜北信太駅周辺の問題点(上位3項目を複数選択)＞



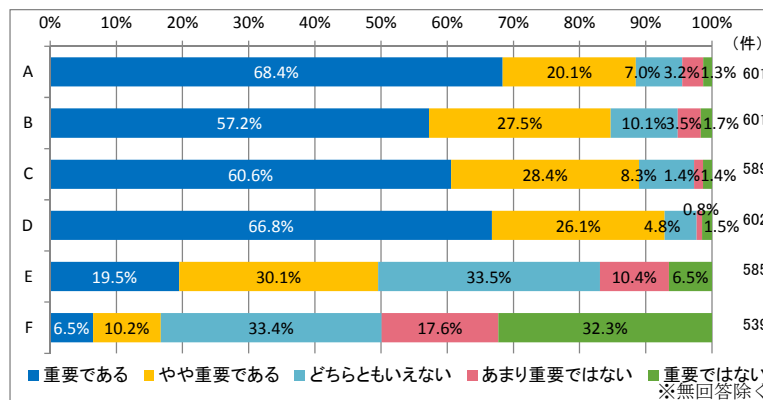
6. 北信太駅周辺のまちづくりのイメージ

- 下表に示すA～Fのまちづくりのイメージのうち、「A. バスやタクシーなどの公共交通が利用しやすい交通利便性の高いまち」において重要であるという回答が最も多く、約7割の回答者が重要であると回答している。また、上位3項目の選択でも回答者の約8割が「A.」を選択している。
- 次いで、「D. 幼児や高齢者、障がい者をはじめとする誰もが安全で安心して外出することができるバリアフリー化されたまちづくり」の重要性が高く認識されていると考えられる。
- 一方で、「E. 貝吹山古墳や葛葉稲荷神社等観光資源のPRにより来街者でにぎわうまち」と「F. 現状のままのまち」に対する重要性の認識は低い。特に「F.」では、重要であるという回答は1割以下であり、重要ではないという回答が約4割を占めている。

＜北信太駅周辺のまちづくりのイメージ＞

A	バスやタクシーなどの公共交通が利用しやすい交通利便性の高いまち
B	生活利便施設(買物施設等)や公共サービスが充実した利便性の高いまち
C	良好な住環境が保全された住みやすいまち
D	幼児や高齢者、障がい者をはじめとする誰もが安全で安心して外出することができるバリアフリー化されたまち
E	貝吹山古墳や葛葉稲荷神社等観光資源のPRにより来街者でにぎわうまち
F	現状のままのまち

＜北信太駅周辺のまちづくりのイメージの重要性＞



＜北信太駅周辺のまちづくりのイメージ(上位3項目を複数選択)＞

